(1) 各教科の結果・分析の概要

【中学校 国語】

話し手の立場や意図を考えながら内容を聞く力、事実と意見の関係を考えながら内容を聞く力、 全体の要旨をとらえながら文章を読む力、接続語や慣用的な表現を正しく使う力、学習した漢字を正しく読む力、慣用的な表現や敬語を正しく使う力などが身に付いている。

進め方や方向をとらえながら話合いを聞く力、構成に気を付け自分の見方や考え方を深めながら書く力、構成や話の展開を考えながら文章を読む力、漢字を正しく書く力などは、今後一層 高めていく必要がある。

【中学校 社会】

地理的分野では、地域の特色を資料から読み取ったり資料を選択したりする力、地域の特色や 用語の理解などが身に付いている。歴史的分野では、古代から平安時代までの学習内容や資料 から読み取ったりする力などは身に付いている。

地理的分野では、地形図の特性を理解し読み取る力、学習課題を考える力、地理的事象の原因 を地域的特色と結びつけて考える力などを、歴史的分野では、歴史的なできごとを時代の推移 に位置付けて理解する力、資料を使って説明する力などを、今後一層高めていく必要がある。

【中学校 数学】

具体的な場面から等しい数量をとらえ、一次方程式や連立方程式をつくって考えていく力が身に付いている。また、平行線の性質や二等辺三角形の性質が理解されており、一次関数の値の変化の様子をとらえたり、グラフをかく力も身に付いている。

文字式の意味の理解や、複数の演算を含む式の計算技能、関数では表やグラフから式を考える力がやや弱い。文字を用いて表現したり、文字式の意味を読み 取ったり、計算したりする技能や、表、グラフ、式の相互の関係をとらえる力を、今後一層高めていく必要がある。

【中学校 理科】

維管束や脊椎動物の名称などについての基本的な知識や理解、ろ過の仕方、乾湿温度計の扱い方などの観察・実験や実験を行う際に必要な基本的な操作方法等については、おおむね身に付いている。

電気回路図の作成や学習した内容を身近な素材を使って考えたり、実験結果に基づいて総合的に判断したり、考察した結果を記述しまとめたりする力などについては、今後一層高めていく必要がある。

【中学校 英語】

「理解の能力」は自然な口調で話された英語から、文章の具体的な内容や大切な部分を聞き取る力や、ある程度まとまりのある英文について、大まかな流れをつかみながら読み取ったり、大切な部分を的確に読み取ったりする力は、両学年とも安定した力として身に付いている。会話の流れから話の展開を理解し、状況に応じて適切に表現を選択することができる力や、伝えたい内容が読み手に正しく伝わるように適切な表現を用いて書く力、一つの話題について読み手を想定し、まとまりのある英文を書く力などは、今後一層高めていく必要がある。